

おおた社会福祉士会会報

第83号

2015年(平成27年)11月12日発行

発行：おおた社会福祉士会事務局

責任者：田端千英

連絡先：〒146-0082 東京都大田区池上7-13-14

電話・FAX 03-6410-6051

E-MAIL otachikukai@gmail.com



(メール配信への切り替えをご希望される方は、「お名前」と「メール配信希望」の旨をこちらまでお願いします。)

2015年10月度 定例会 報告

ケアマネジメントチーム
齊藤 友子

生活困窮者自立支援法が平成27年4月1日施行され、大田区では大田区生活再建・就労サポートセンター「JOBOTA」が開設されました。10月定例会では四ヶ所所長をお招きし、この半年の相談事例から「人々を孤立させてはならない」と題してお話いただきました。

相談窓口のカウンターを越えたアウトリーチ、就労・住宅・家計・各種手続きに至る公的なよろず相談について現状をお聞きし、何でも話せる信頼関係の構築の大切さを痛感しました。社会とのつながりをたたれた「さみしさ症候群」からの貧困、ホームレスという社会背景の連鎖。特に印象に残ったのは秋葉原事件死刑囚とHIV感染者のお話で、一人ではないという確信への勇気の源と、私たち専門職の支援の有り方を考えさせられる学びの多い定例会となりました。

忘年会のお知らせ

日時：2015年12月16日(水) 19:00～21:00

会場：サルヴァトーレ クオモ アンド パール

住所：〒144-0052 東京都大田区蒲田5-19-12 相鉄フレッサ イン 東京蒲田1F

TEL：03-5480-5265 HP：<http://www.salvatore.jp/restaurant/kamata/>

交通：蒲田駅東口から徒歩3分

【参加費】4,000円(当日お支払いください。)

※コース料理を予約している都合上、当日キャンセルは実費費用を頂戴致します。

【申込方法】

忘年会幹事の吉田宛にメールにてお申込みください。E-mail：yugo1979.1031@gmail.com

12月10日が〆切りとなります。キャンセルは前日までをお願いします。

ネパール大地震被災地訪問記録

大山 昭典

本年8月31日から9月7日まで、高校時代の友人近藤君とふたりで、震災後4か月経ったネパールにバンコク経由で訪問した。

近藤君は20年前からネパールでボランティア活動を続けており、今年4月25日の大地震後、今回が3回目の訪問である。私たちは通訳のニランジャンさん（以下ニラさん）や現地NGOのリーダー、ディラージュさんたちと共に被災地を訪問した。住民の人たちと直接交流したり被災見舞金等を差し上げるのが目的である。

今回の大地震の震源地は首都カトマンズの北西約80キロのゴルカ地方、マグニチュードは7.8、死者は8,500人といわれている。カトマンズ中心部や周辺にある世界遺産の古い寺院および郊外の軟弱な地盤に建つ家屋は、レンガを積み重ね粘土で固めた造りが多い。

地震で崩壊した建物の瓦礫は片づけられてはいるが、依然として放置されレンガや瓦礫の山と化したところも目立つ。一方、カトマンズ市内での崩壊建物は意外と少ない。

日本のマスコミ等の報道で、首都壊滅のように思い込んでいたが、家屋やビルの80%は外見上の異常は窺がわれず、首都圏は遅々ではあるが復興は進んでいるようで、やはり、見ると聞くでは大違いである。

9月2日、私たちは近藤君の知人カティさんの故郷で、震源地に近いバイレニ地方へ出掛けた。

カトマンズからランドクルーザーで、土埃と排気ガスの舞い上がるハイウェイや凸凹道を約2時間揺られる。その後は、道端に車を置いてカティさんの道案内で、強い日差しが照りつける中、細い山道を登って約1時間、バウンパラン村の小高い丘の上に住むカティさんの姉家族の家によく辿りついた。

予想もせぬトレッキングと水分欠乏で疲れ切っていた身体に、お姉さんが出してくれたネパールミルクティーとゆで玉子、それはそれは美味しかったこと。

カティさんに話を聞くと、大地震の際は姉の家も近隣のレンガ造りのどの家も壊れたという。地震は多くの人たちが外に出掛けている昼前に起きたので、同じ集落では幸いにして亡くなった人は一人も出なかったという。地震のあとも家族や親族はこの地から離れることなく、自力でトタン屋根の仮設小屋をつくり、みんなで寄り添いながら暮らしを続けている。この地は交通の便の悪い場所でもあり、震災後の今日まで救助隊やボランティアは誰ひとり来ていないという。早速近藤君から姉家族にお見舞金をお渡しする。



(カトマンズ市内の倒壊した古い寺院)



(私たち一行とカティさんの姉家族&親戚)

この地に電気は通じているが、水は山からの湧き水、火は薪である。米や野菜などは自給自足、肉類は飼育している鶏、ヤギ、水牛や鶏卵など豊富である。

今日は夕方から集落のお祭りがあるとのことで、近くの人たちが家のたたきに座り込んで、野菜を刻んだり、豆の皮をむいたりしてご馳走の準備。私たちの昼食は豆スープ、青菜・ジャガイモ・ヤギ肉入りカレー、もぎたてのトウモロコシなどすべてが新鮮で美味しい。



食事後、トタン屋根に覆われた長屋風の仮設住宅を見させてもらったが（写真上）、中は身の回りの物や敷布団などが所狭しと置いてあるだけだった。

姉さんの家から少し離れた道端の小さな広場では、竹材で囲われた仮設小屋の中で先生と子供たち10人余りが地べたに座り込み、本やノートを広げて勉強していた。（写真左）



9月3日、カトマンズ東方30キロのドリケル市街にあるカトマンズ大学ゲストハウスに泊まる。夕食は近くの食堂でネパールビールとニラさん自家製のロキシー（米の蒸留酒）を片手に近藤君お気に入りのチキンチリ（鶏肉の唐辛子炒め）を腹一杯味わう。

翌朝、ヒマラヤの眺望を期待したが、雲に覆われて見えず。次の訪問地カトマンズの近郊バクタブルに向けて乗合バスに乗る。客がぎゅうぎゅうに詰め込まれて身動き一つ出来ぬ状態。ザックや荷物は窓から放り出し、乗客をかき分けやっと下車、マリーゴールド小中学校を訪問する。7年前にも私はこの学校を訪問している。近藤君は校長先生夫妻とは長年のお付き合いとのこと。この学校でも震災被害あり、付属の幼稚園建物は壊れたが、小中学校の建物はひびが入った程度ですんだようだ。この学校では小学1年生から英語を

教えている。午前10時、授業中の小学校3年のクラスに飛び入りし、両手を合わせ笑顔で「ナマステ」（こんにちは）と挨拶。私たちのために折り紙の授業に急きょ変更。私の拙い英語と身振り手振りで、生徒がそれぞれ新聞紙でカブトをつくる。次に鶴を作ることにしたが、これはなかなか大変な作業、ついに時間切れとなる。生徒たちの澄んだ黒い瞳と屈託のない笑顔がとても印象的だった。



（新聞紙のカブト、中央左が先生と私）

午後はニラさんの姉婿ヤギヤさんの招待で、カトマンズ北部のリゾート地に向かう。リゾートハウスからカトマンズ盆地が霞んで見える。ヤギヤさんはじめ世界マスターズの陸上出場メンバーなど10人と合流。薪を燃やし、夜を徹して飲めや唄えの大宴会、その後は大部屋で全員雑魚寝。早朝から犬や鶏のけたたましい鳴き声に起こされるなど非日常の生活を体験した。（写真右）



ネパールは世界最貧国のひとつと言われ、毎年、イギリス、アメリカ、日本等から多額の資金援助を受けている。電力不足のため1日12時間の計画配電(停電)は今も続いている。大地震の影響や雨季の関係で、外国からの観光客が激減しているため、国の主な財源である観光収入は大きく落ち込んでいるようだ。

ネパール滞在中、数か所の被災地巡りをした。ネパール人の平均寿命が68歳位とのこともあってか、全体の印象として日本より老人の姿が少なく若い人や子どもが目立つ。

人口の80%はヒンズー教徒で信仰心が厚い。「輪廻転生」を信じているせいか、都会の人も地方の人たちも貧困や大震災にもめげず、みんな逞しく明るく生活しているように感じられたのは私の思い過ごしであろうか。(完)



(全壊したカトマンズ北部のマニッシュさんの家)

11～1月 定例会のお知らせ

11月 定例会 「高齢者の居住環境等の実態から見る地域包括ケアシステムの違和感」

～遺品整理等高齢者の住環境の整理の現場から～

日時：11月18日(水) 午後7時～8時30分

会場：大田区消費者生活センター2階 第6集会室

講師：石見良教氏(あんしんネット事業部長、整理コーディネーター)

参加費：無料

担当：権利擁護チーム

※12月は、忘年会を開催し、定例会はお休みです。

1月 定例会 「ソーシャルワーカーの視点から、虐待にどう向き合うのか」

在宅・施設での虐待の現状の説明だけでなく、虐待してしまう家族や施設職員側の心理なども含めて、社会福祉士や成年後見人(ソーシャルワーカー)の視点から「虐待にどう向き合うのか」についてご講演いただきます。

日時：平成28年1月20日(水) 午後7時～8時30分

会場：大田区消費者生活センター2階 第6集会室

講師：川端伸子氏(公益社団法人あい権利擁護支援ネット)

参加費：500円(資料代等)

担当：権利擁護チーム

編集後記

少し前の話。。。介護支援専門員の更新研修で前職の上司と再会。当時の苦労話や互いの近況など語り合うこともできました。思いもかけぬ偶然にささやかな幸福感を得た今年の夏でした。ホントに狭いこの業界(´▽`) 次は誰に会えるのか楽しみです。(笹)

※カラー写真を掲載した会報をおおた社会福祉士会のホームページで公開しています！

こちらもぜひご覧ください！ ⇒ <http://ota-amity.lovepop.jp/index.html>